

議会だより



沖縄県金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第179号

発行：令和6年11月21日



金武観音寺 戦前の古い建築様式が残る貴重な木造建造物(金武町指定文化財)

主な内容

一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2~15

伊藝菊博P2／與那城直也P3／外間慎仁P4／仲村広美P5／伊藝直樹P6
吉野 潤P7／松田健人P8／仲間トムP9／崎浜秀幸P10／山里 均P11
池原政文P12／大城政敏P13／前田健次P14／大城一之P15

令和6年第5回(9月)定例会／令和6年第6回(11月)臨時会等・・・・・・P16~20

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT 098-968-2292

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.lg.jp

きんてん(均霈)とは・・「均しく霈う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行1号の際に命名しました



令和6年第5回(9月)定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝菊博 議員

大型犬の徘徊等

伊藝議員 犬の登録数は。

仲間一町長 9月1日現在

700件となっているが、転出や犬の死亡等の際に必要な異動届が提出されていないことが多く、正確な数字ではない。

伊藝議員 住所を有しない

外国人等の犬の登録は。

伊芸慎一郎 住民生活課長

広報等で予防接種の案内を見た方が、予防接種の際に手続し、86件登録している。

伊藝議員 狂犬病予防接種

率は。

町長 登録件数が確定して

いないために正確な接種率の算出が困難となっていることから、実態調査を実施し登録簿の整理と未登録犬の登録を進めて今後により適切な管理が行えるよう取り組んでいく。

伊藝議員 日曜日に予防接種をすべきでは。

住民生活課長 獣医師会と

相談してスケジュールの調整が可能なら今後は取組めるよう検討していく。

伊藝議員 犬の徘徊についてどのように考えているか。

町長 令和6年度は複数箇所

で徘徊の情報が寄せられている。屋嘉区で発生した大型犬徘徊については石川警察署からの情報によりパトロールを実施し、近隣住民への注意を行って以降、この事案についての連絡は

ない。

伊藝議員 散歩中の糞の放置

に関する看板は町内に何か所あるか。

町長 日本語・英語表記の

看板と合わせて4か所に設置しているが、その内の1か所破損を確認した場所が海岸付近であり、散歩で利用される方も多いことから早急に修繕を行い、再度設置した。



呼ぶマナーの散歩犬の看板を掛ける

農業振興

伊藝議員 ジャンボタニシ

対策はどのように行っているか。

町長 ジャンボタニシの活動

が活発になる1〜3月の水稲一期作植付け時期に合わせて町から各農家に「ジ

ヤンボたにくん」を配付し、一斉防除を実施している。

伊藝議員 ジャンボタニシ

対策等についての講習会に参加した農家だけ1袋配られるのか。

伊藝勲農林水産課長

「ジャンボたにくん」は正式な農薬として認められていないため、講習会后、農家の方々に使用してもらう対策をしている。

伊藝議員 農家から被害報告や相談はないか。

町長 水稲の新芽や田芋の食害等の報告や駆除方法等の相談を受けている。

伊藝議員 今後の課題は。

町長 駆除に対する各農家の意識を高め、作付け前の

耕うんや薬剤の適切な散布等の防除対策を地域ぐるみで同時に一斉に対策しなければならず、水稲・田芋用水路等が隣接する地域では同時期の取組みが課題となっている。

養豚場悪臭問題

伊藝議員 雨が降った後は

悪臭がひどいが対策は。

農林水産課長 水路部分が

木に遮られて日が当たらないという影響があるため、堆積しているものを除去しながら周辺の雑草等も対応していく。

伊藝議員 養豚場からの臭

気を定期的に測定しているか。

農林水産課長 令和3年度

に町が専門業者へ委託し、屋嘉養豚団地の臭気測定業務を行い、現状の臭気レベルの測定や原因等の調査をして生産農家と預託業者を集め、対策方法等の講習会を実施した。

伊藝議員 今後の対策は。

農林水産課長 各法令に基

づいた適正な畜舎管理やふん尿処理等も含めて今後も引き続き関係機関と連携し、早期に解決できるよう指導助言をしていく。



與那城直也 議員

給食センター

與那城議員 現給食センター建設時の設計から建設に係る費用は。

比嘉貴一 教育長 実施設計1050万円、用地購入費2535万3000円、施工監理費630万円、建設工事3億8397万5000円で、うち国庫補助金が1億52万8000円である。

與那城議員 給食センター

移転建設事業の進捗状況は。

教育長 令和3～4年度にかけて本施設の現状を把握するため、施設全般の調査、建築躯体及び外部擁壁を調査する給食センター施

設整備計画策定業務を実施した。

與那城議員 過去3年間の維持管理費は。

教育長 過去3年間の維持管理費の総額は1億678万2000円で、内訳は光熱水費等の経常的な経費が7130万3000円、修繕や備品購入等の臨時的経費は9656万9000円となっている。

與那城議員 候補地の選定

・先進地視察の状況は。

教育長 金武町教育委員会が計画している給食センターは1日1500食の炊飯機能、アレルギー食対応調理室、食育の一環としての見学スペースの機能を検討しているが、以上のような条件を満たしている給食センターは県外のみとなっているため、これらの情報を収集しながら先進地視察や用地選定、実施設計等を行っていく。

與那城議員 新庁舎予定地の周辺にできたら良いと考えるが。

教育長 安心・安全に給食を提供するには金武小学校、金武中学校に近い地に造るのがベターだと考えている。現在新庁舎の設計がある程度決まっているため検討はしたいと考えている。



供用開始から26年が経過している給食センター

與那城議員 アレルギー対応が必要な児童・生徒数は。

教育長 小学生21人、中学生10人、合計31人である。

與那城議員 アレルギーの対応として医師の診断書は

取っているのか。

金城明美 学校教育課長

保護者には医療機関を受診することを義務づけている。

公職選挙の投票率向上の取組み

與那城議員 これまで投票率向上を目的に伊芸区、屋嘉区、中川区で投票所を設置したが、新たに金武公会堂、並里区公民館に投票所を設置する考えはないか。

知念久 選挙管理委員会書記長 期日前投票所の設置基準は公職選挙法において人口、地勢、交通等の事情を考慮し、効果的に設置することとなっており、住所地从投票所までの距離が3キロメートル以上ある地区は遠距離地区として解消に努めることとなっており、金武公会堂、並里区公民館は当該施設が役場投票所に近接しているため現在新たな投票所として検討していないが、投票率向上に向けて

た広報活動やバス巡回による投票所への送迎等、投票しやすい環境づくりに取り組んでいく。

與那城議員 有権者が定め

られた投票所以外の場所で投票をしたい場合、投票を許可する仕組みを構築できないか。

選挙管理委員会書記長 定

められた投票所以外で投票を許可する仕組みの構築については現在、期日前投票所において町内どの住所地の有権者でも投票することが可能となっている。

選挙当日については全ての投票所で投票可能とした場合、投票済みの方が他の投票所で入場券再発行を希望した際に、投票済みかどうかの確認が必要となることから二重交付を防止し、円滑な投票所運営を行うために選挙当日は指定された投票所でのみ投票可能としている。



外間慎仁 議員

農業、漁業、畜産業に対する物価高騰対策

外間議員 電気、ガス、燃料などのような支援を行っているか。

仲間一町長 町独自の支援事業として農業用化学肥料購入支援事業、農業用出荷箱購入支援事業、生産器具及び施設資材購入補助等、農林水産業者への様々な補助の支援を行ってきた。

外間議員 化学肥料は物価高騰等がある程度収まり経営が安定するまでの期間、補助率を上げる支援策を検討できないか。

町長 町では農業用化学肥料購入支援事業として購入金額の7%、出荷箱について

は農業出荷箱購入支援事業として箱代の30%、生産器具及び施設資材購入補助として器具・施設資材購入に係る経費への補助を町独自の支援策として実施している。

外間議員 化学肥料については高騰しているものは補助率の上限を上げて、下落しているものは下げていく調整をしているのか。

伊藝勲農林水産課長 御指摘のあった農家の意見というのものもあるのでどの肥料に当てたら効果があるのかいろいろ農家の意見も酌み取りながら国・県等の財源も見据えながら対応していきたい。

外間議員 近年の飼料高騰等、生産コストの急激な上昇、子牛価格の下落等により生産コストが販売価格を上回る厳しい現状だと思うが町の支援策は。

町長 町は沖縄県が実施している下落傾向が続く肉用子牛価格を補填する沖縄県

和牛子牛価格安定特別対策事業や高騰する配合飼料へ補助をする沖縄県粗飼料価格高騰緊急対策事業を積極的に活用していただくよう周知、サポート支援を図り、畜産経営が維持できるよう対応していく。

現役場庁舎跡地利用ときんクリニック(診療所)の建て替え計画

外間議員 新複合庁舎に移転した際にきんクリニックと現役場庁舎跡地利用との一体的な跡地利用計画として建て替えてできないか。

町長 町が令和3年度に改定した公共施設等総合管理計画できんクリニックの今後の方針について、定期的な施設の点検を実施し、施設の安全管理及び計画的な維持修繕に努めるよう指導を行うとされていることからきんクリニックと意見交換等を実施しながら町民が安心して利用できるよう協議を

重ねていく。

外間議員 きんクリニックの築年数は。

島袋博保健福祉課長 46年である。

外間議員 話し合いはしたことあるか。

保健福祉課長 話し合いはしており、老朽化もあるため今後は計画に基づいて相談しながら進めていく。

金武町の道路除草管理と自然、田園風景の景観管理

外間議員 国道329号、渡慶頭原く伊芸までの海沿いの道路除草の年間の除草回数と管理の在り方について町はどう認識しているか。

町長 道路管理者である北部国道事務所が管理しており、除草作業の実施は年2回実施する計画で管理していると説明を受けているが、年間2回の除草作業では特に夏場の雑草が伸びる時期に管理が行き届いていない状

況を確認している。

外間議員 ギンバル跡地周辺の道路沿いや施設周辺の除草、緑化、花等を植栽して観光地にふさわしい緑化計画を立てて管理運営していくべきだと考えるが。

町長 当該道路は定期的に除草作業や街路樹等の剪定等、周辺住民や施設利用者が安全に通行できるよう維持管理を行っている。

今後は計画的な除草作業や雑草の成長を抑制する資機材の活用、また、年間を通して生育できる花の植栽について検討しながら道路の安全確保及び景観の向上に努めていく。

その他の質問事項

ギンバルの大型ホテル誘致の取組み、課題、進捗状況



仲村広美 議員

学校給食費補助と通学費

仲村議員 アレルギーマネジメント

めに弁当持参の子どもに給食無償化の恩恵を受けられるよう要望してきたが、検討した内容と一般財源から補助した場合どれぐらいかかるか。

比嘉貴一 教育長

市は完全に給食を食べずに弁当を持参している児童・生徒の保護者に日額で小学生275円、中学生297円を援助しており、仮に町でも宮古島市の事例を適用すると、金武町立学校給食費徴収条例で小学生が月額3000円、日額に換算すると165円、中学生が月額3500円、日額に換算

すると198円となり、アレルギーマネジメント源を含まない牛乳やデザート等の食料費の総額はほぼ小学生の日額と同額になっている。

仲村議員 県内でアレルギーマネジメントに対応しているところはありますか。

教育長 嘉手納町が施設として小さなスペースだがアレルギーマネジメントの調理室を造ったというところは確認しているが実際の運用はしていないとのことである。

仲村議員 アレルギーマネジメントの給食センターを造る計画があるなら職員の増員は必要では。

教育長 1日1500食とアレルギーマネジメント、食育として見学ができるように今計画を検討しており、人員については計画の中で必要な人員は確保したいと考えている。

仲村議員 町外へ通う生徒に對しても通学費の補助ができないか質問をしたが、

その後の様な検討をしたのか。

教育長 これまで町外中学校へ進学する生徒への通学費の支援について他の市町村の事例を調査してきたが、支援学校を除いて自らの自治体以外の義務教育学校へ通学する生徒へ通学費を支援する制度は確認できていない。

金武町内の児童は小学校を卒業するといろいろな理由で町内、県内、県外中学校に進学するため、このような実情を踏まえ通学費の支援について総合的に検討をしている。

仲村議員 中川区から金武中学校に通う生徒にも補助を出しているが、渡慶頭と距離は変わらないがどのようになっているのか。

教育長 一般財源で対応をする場合に何が公平公正でどこまでの線を引くかというところが決断に至らないというところであり、検討は

続けていきたい。

職員へのカスタマーハラスメント対策

仲村議員 役場職員の名札変更は検討したか。

仲間一町長 名札の姓名表記に関するアンケートを正職員及び会計年度任用職員を対象に実施しており回答を取りまとめている状況である。

今後は民間の取組みも含め、県内他自治体の動向を確認しながら実施に向け取り組んでいく。

仲村議員 職員のためにも早めに移行してもらって条例改正も一緒にやってほしいが。

知念久総務課長 名札から職員のプライバシーの侵害やカスハラを受けることがないように早めに名札はい用規定取りまとめでSNSでの誹謗中傷がないような形に向けて取り組んでいく。

米軍施設活用

仲村議員 8月12日の産経新聞に「陸上自衛隊に米軍施設活用」と見出しでキャンプ・シユワブやキャンプ・ハンセンの利用を想定し、米側と調整を進めると複数の関係者が明らかにしたと記事があったが、町へ説明はあったのか。

町長 沖縄防衛局からあらゆる選択肢を検討しているため、現時点において決定したものではないと説明を受けている。

仲村議員 得られた情報を町民や議会に知らせてほしいが。

系村昌敏 企画課長 町も沖縄防衛局に対して情報については求めているため、情報提供があった場合は速やかに提供していきたい。

その他の質問事項

複合庁舎建設



伊藝直樹 議員

農業振興

伊藝議員 水田面積と耕作

されていない面積は。

仲間一町長 水田面積は約

80ヘクタールであり、その中で遊休農地の面積は令和5年度農地利用状況調査において約1・6ヘクタールとなっている。

伊藝議員 各地区の内訳は。

伊藝勲農林水産課長 令和

5年度は並里区22筆9898㎡、伊芸区16筆3063㎡、屋嘉区9筆2925㎡で合計1万5886㎡、約1・6ヘクタールとなっている。

伊藝議員 今後、遊休農地が

増えることが予測されるが、その対策は。

町長 令和6年8月13～14日

にかけて農地利用状況調査を行っており、現在遊休農地数や面積等を集計している途中だが、令和4年度と5年度を比較すると約0・3ヘクタール、11筆の増加となっており、近年の状況を見ると増加傾向にある。

伊藝議員 農業資材、肥料の高騰で農家は厳しい経営を

しているが、農家に対して支援を考えているのか。

町長 沖縄県では令和6年度予算において新たに肥料

価格上昇分に対する支援のほか、化学肥料の低減定着に向けた堆肥等の利用拡大支援等が総合的に実施されている。

また、農業資材の高騰に対応するため、昨年度から域外

出荷の負担軽減を目的に農林水産物条件不利性解消事業が実施されている。

伊藝議員 水田でできる単

価の高い農産物の検討も必要だと考えるが。

農林水産課長 町は田芋と

いった付加価値のある農産物を生産拡大できるようなことは必要だと考えているため生産拡大や農家の所得向上に向けて取組まなければいけないと認識している。

伊藝議員 化学肥料というのは結構高額なため補助率

を上げるという考えはないか。

農林水産課長 農家と意見

交換を行い何が必要としているのか、予算や補助率はどれぐらいあると採算に見合うのか幅広く検討しながら国・県の財源も幅広く活用しているいろいろ対応を取ってきたい。

伊藝議員 農産物価格の調査はしたことあるか。

農林水産課長 他市町村の

道の駅で農産物の市場については機会あるごとに見ている。

また、国・県等のいろいろな通知にも関心を持って見るといいうのは必要のため幅広い観点から把握して念頭

に入れて対応していく。

中川区

伊藝議員 中川区に金武地

区一般廃棄物最終処分場の計画がある。灰が飛ばないようには散水用と農業用水と併用して使えるように整備できないか。

町長 農業用水取水池は米

軍基地内であることから堰のかさ上げ等の整備が困難なため、散水用と農業用との併用はできないと考えている。

伊藝議員 令和4年9月定

例会で粗大ごみについて質問したが、その後どのように指導を行ってきたのか。

町長 町道中川21号線沿い

の粗大ごみは総務課、沖縄県中部保健所、中川区と合同で立入り調査の上、指導票を手交し、一部の撤去は見られたものの、改善には至っていない。

また、町道中川24号線の廃家電等は沖縄県中部保健所

と合同で継続的な立入り調査や指導票の手交等の指導に努めているが、改善には至っていない。

伊藝議員 周辺地域から苦情はないか。

町長 中川区長を通じて改善を求める旨の苦情が寄せられている。

伊藝議員 中川小学校の校

庭、運動場周辺に木が高く伸びているが、伐採の計画はあるのか。

比嘉貴一 教育長 運動場

周辺の木は過去に選定をしたことあるが、現在は枝葉が茂って景観が悪くなっている。

同付近の木は台風や強い

季節風から学校を守る役割があるほか、運動場から町営住宅への砂ぼこりの飛散を防ぐ役割も担っているため、このことを踏まえて付近の住宅に被害を与えないよう工夫して剪定したいと考えている。



吉野 潤 議員

観光事業への取り組み

吉野議員 KINサンライズビーチの海開きから8月までの利用人数は。

仲間一町長 4月2日の

海開きから8月末までの利用人数は県内高校や大分県少年の翼などの団体利用もあったことから約3万3000人である。

吉野議員 駐車場の利用状況は。

町長 4〜8月までで2070台となっている。

吉野議員 昨年に比べてイベント等が少なくなっていると感じを受けるが。

町長 今年のイベントは5月に第2回KINサンライズビーチハリー大会、11月

17日におきなわKINトライアスロン大会2024等があり、イベント開催数は令和5年度8回、6年度も8回の予定となっており、同数となっている。

吉野議員 KINサンライズビーチの今後の取り組みは。

町長 誘客につながるイベントの開催及びビーチでのアクティブメニュー開発を行うほか、スポーツ施設、民間宿泊施設、ネイチャー

みらい館等の施設と連携し、楽しむ、学ぶ、食べる、泊まる等のコンテンツや周遊型、滞在型プランの開発を行えるよう町内施設及び事業者等との連携協力により一層推進し、町の活性化に向け取り組んでいく。

吉野議員 飛砂防止ネット

がところどころ破れているが、管理状況はどうなっているのか。

町長 現在、被災している飛砂防止ネットは沖縄県と協議の上、ビーチの中心部

分に当たる箇所を沖縄県が修繕をしているが、残りの部分についても早期の修繕を求めている。

吉野議員 ビーチ前の駐車場はゲートもなくレンタカーがたくさん停まっていたが徴収状況はしつかりできているのか。

仲間功商工観光課長 今のところゲートの規制がないため、事務所に支払いをしに来る方やスタッフが声かけての対応することしかできていない状況である。



ビーチ前の駐車場

吉野議員 ホテル誘致の進捗状況は。

町長 平成24年に町とトロピカーナ社との間で覚書、基本合意、そして賃貸契約を締結し今年で12年目にな

るが提案された計画が進んでいない状況にある。

福祉行政の取り組み

吉野議員 認知症予防の初期集中支援チームの活動状況は。

町長 令和5年度の活動状況は毎月第3木曜日に相談案件に関する調整会議を実施し、相談を受けた6名の

内、医療機関2名、介護保険サービス2名、また2名を町が実施する生きがいデザインサービス等の適切な機関連や医療行為等へつなげてきた。

吉野議員 厚生労働省が推進している高齢者一体化事業への町の今後の取り組みは。

町長 町は一体的な実施事業に取組むため、保健師1名、栄養士1名を配置し、高齢者に対する個別的支援として糖尿病性腎症重症化予防、高血圧、心房細動、尿たんぱく等の重症化予防等、専門職による受診勧奨

及び保健栄養指導の実施をしているほか、健診受診、フレイル予防に関する講話及び健康相談も各地区において実施している。

吉野議員 補聴器補助の規定では一人につき一回限り上限有りとなっているが、耐用年数を鑑みて拡充する考えはないか。

町長 補聴器の経年使用による不具合等を考慮して助成を受けて5年以上経過した方にはその都度再度申請することが可能である。

吉野議員 認知症の抑制、生き生きと過ごせるまちづくりをしていかないといけないと考えるが。

島袋博保健福祉課長 町の高齢化率は26・8%と徐々に上がってきている。10時じやーに民間も協力もする体制も出てきているので身の回りの認知症に対する目の線を変えて、生まれた地域で最後まで生活できる取組を続けていきたい。



町内の公共交通



松田健人 議員

松田議員 沖縄本島内でも「日本版ライドシェア」がス

タートする等、町内の公共交通の維持・確保について今後のまちづくりにおいても優先的に取組む課題と考えるが、町の認識は。

仲間一町長 町は公共施設間の移動や町民の日常生活、社会生活における移動等、町民の移動ニーズを把握し、複

合庁舎完成に合わせて町民がいつでも気軽に来庁できるように運行を目指すこととしている。

松田議員 これまでの取組

みは。

町長 町内タクシー事業者

に対し、令和2年～4年度まで金武町新型コロナウイルス緊急支援給付を行っており、タクシー事業者に対する支援を行っている。

また、移動手段を持たない方の公共施設の利用や買物等のための交通手段として金武町コミュニティバスを各区等と連携して運行している。

松田議員 今後の取組みは。

町長 今後は地域公共交通計画の策定に向けて改めて町の公共交通の把握、移動ニーズ調査、交通事業者のヒアリング等を行い、公共交通の問題点、課題を把握してコミュニティバスやタクシー、日本版ライドシェア事業の試験導入の検討等、具体的な将来交通ネットワークに関する検討を行い、利便性の高い地域公共交通の確保に努めていく。

松田議員 金武インターチ

エンジのバス停を降りた後、

次の交通手段がない。金武インターチェンジのバス停を路線バスのバス停として利用できないか。

知念久総務課長 その場合は高速バスとの併用になり、

法的な課題等分らない部分があるので実現可能かどうかはバス会社に問い合わせ確認する。

松田議員 国道329号から町道中川30号線に右折する際に、曜日、時間帯によっては車が数台しか右折できない状況があり、安全で円滑な町内交通を確保するため、

時差式信号機の導入を検討するべきではないか。

町長 KINサンライズビーチや金武町フットボールセンター等の活用を促進するために快適な交通アクセスが必要であると考えており、石川警察署や北部国

道事務所と協議をしていく。

町の観光振興及びスポーツ振興

松田議員 スポーツコンベンション受入協力会のこれまでの取組みは。

町長 各チームの歓迎セレ

モニーへの参加、東北楽天ゴールデンイーグルス交流会開催、金武町商工会では球場周辺の飲食テナントの出店、金武町観光協会では

球団コラボグッズ販売、新

開地においてキャンプ歓迎バナーの設置、応援イベントを開催した。また、町内少年野球チームの6年生23人が8月20～22日に東北へ招

待され、野球観戦及び球場内見学ツアー、2月に秋季

キャンプで来町した東北の子ども達との交流、被災地

見学等を行った。

松田議員 東北の子ども達

との交流事業はとても良い事業だと思うが、この事業の予算は。

仲間功 商工観光課長 今回、すべての費用は楽天球団がもっている。

松田議員 今回は少年野球

チームの子ども達がフォークスされたが、プロスポーツキャンプは浦和レッズやコンサドーレ札幌も町でキャンプを行っている。今後、埼玉や北海道での交流事業等の考えは。

商工観光課長 今回は楽天

球団の御厚意もあつて交流事業ができた。他のスポーツに関しても受け入れができないか働きかけていく。

松田議員 観光交流物産センター構想は。

町長 平成27年度に道の駅

基本計画策定委員会を設置し、基本コンセプトや施設規模、整備予定地等について検討を進めていたが、整備予定地や年間を通した特産品・加工品の確保等の課題があり、整備に至っていない。



武田原耕作放棄地対策事業



仲間 トム 議員

仲間議員 事業年度と進捗状況は。

仲間一町長 令和4年度に

武田原地区耕作放棄地対策協議会を立ち上げ、最適土地利用計画を策定している。内容は面積が1・3ヘクタール、体験学習ゾーン、放牧ゾーン、景観形成ゾーンとして3部門を区域設定し、令和8年度までの5か年間で総事業費約1500万円、約6割の県補助金を受け整備を行う予定となっている。

5年度は協議会を2回開催し、耕作放棄地対策の実証試験として、一部の約3600平方メートルの伐採、

除草等を行い、事業費241万7000円となっている。6年度においては第1回協議会を7月18日に開催し、耕作放棄地対策の実証試験として約6000平方メートルの伐採、除草等を行い、事業費約400万円の予定となっている。現在は管理者である並里区において実証実験として放牧ゾーンへヤギの放牧も開始されている。



武田原耕作放棄地

仲間議員 土地の筆数や地権者の合意内容は。

町長 令和6年8月14日現在、土地が123筆の内、地権者同意数は71筆となっ

ている。

仲間議員 計画地全域の地形調査や土質調査は行われたか。

町長 同事業が地域ぐるみの話し合いを通じ、荒廃農地及び荒廃化のおそれのある農地を整備し、低コストによる農業生産を支援し、農地の簡易的な利用となっており、地形調査や土質調査は行っていない。

仲間議員 協議会会長に副町長、副会長が並里区長となっているが、その経緯は。

町長 武田原地区耕作放棄地対策協議会規約第5条第2項に基づき、この協議会の会長は金武町とし、副会長は総会において構成員の中から選出するものとなるっており、会長は金武町副町長、副会長は並里区長が選出されている。

仲間議員 協議会の参加者は。

伊勢勲農林水産課長 副町長、並里区長、農業委員会

会長、地権者から2名、近隣住民の子牛農家1名の計6名である。

仲間議員 サポート事業調査会議とサポート事業会議の内容と役割は。

町長 最適土地利用推進サポート事業の内容と役割は全国土地改良事業団体連合会が事業実施主体となり、最適土地利用総合事業の事業実施主体の取組内容や農地保全状況等の確認、地域の課題解決のサポート、優良事例の大展開や申請手続の簡素化等を実施している。同事業に係る事業推進サポート事業会議については全国の実施地区の情報共有の場となっており、地区取組事例の発表、当該事業の趣旨説明、各実施地区の取組紹介、質疑等、当該事業の手引きの紹介、大学サークルと農村マッチング事業の紹介、意見交換等を行っている。

手続き方法は。

町長 現在、同意取得地において管理者である並里区においてヤギの放牧実証実験を行っており、手続き方法については今後同協議会においてルールを決める予定となっている。

仲間議員 除草して使える状態に区に引き渡したのか。

農林水産課長 この事業は5年となっており、1年目の令和4年・6年度までは実証的にどういった作物が育つのか等を3か年間、その土地の有効利用を見極めていくということと計画している。

仲間議員 耕作や放牧は誰でもできるのか。

農林水産課長 並里区としては今後全て整備を終えた後で子ども会、青年会と老人会等、どういうふうな管理・運営ができていくか今後協議していく予定と聞いている。

仲間議員 放牧や耕作者の



崎浜秀幸 議員

熱中症対策

崎浜議員 熱中症から子ども達を守る対策として教育機関の状況は。

比嘉貴一 教育長 文部科学省から県を通じて熱中症事故の防止について通知があった。

熱中症を防止するためには登下校時を含め、児童生徒が自らの体調管理等を行うことができるよう、発達段階等を踏まえながら適切に指導することが必要とされている。

活動中に不調が感じられる場合はためらうことなく教職員に申し出ること、児童生徒同士で互いに水分補

給や休憩の声かけ等を行うこと、運動を行った後はクールダウンすることとしている。

また、熱中症の疑いがある症状が見られた場合は速やかに冷却できるよう備えるとともに、救急要請を行える体制を整備するとされている。

崎浜議員 部活動時の対策は。

教育長 部活動での対応は金武小中学校運動部活動指導者連絡会において熱中症への対応について協議しており、今後も熱中症の防止に向けて取組んでいく。

崎浜議員 学童での対策は。

教育長 学童における熱中症対策はこども家庭庁から発出された「教育・保育施設等におけるプール活動・水遊び事故防止及び熱中症事故の防止について」に基づき、

熱中症対策に取り組んでおり、麦茶やウォーターサーバー

ーを設置する等、各児童が適切に水分を取ることができ環境を備えている。

また、支援員等を含め、屋外での活動時は帽子を着用することを徹底するとともに通気性、透湿性の悪い服装を避けることを呼びかけている。

崎浜議員 熱中症が発生した時のシミュレーションは。

教育長 早期に水分・塩分を補給することや体温の冷却に加え、必要に応じて病院へ搬送する等、適切な処理を行う体制を取っている。

崎浜議員 室内の環境はどのような状況か。

金城明美 学校教育課長 町内の小中学校の校舎は全館でクーラーを整備している。

崎浜議員 こども園は。

仲間賢 こども支援課長

体調不良がある場合は看護師等が対応している。基本的にはこども園において

も空調での管理をしているので熱中症については十分に気をつけている。

崎浜議員 暑さ指数を図る機械はあるのか。

学校教育課長 学校によって各教室に温度計も設定しており、暑さ指数が計れる機材を導入していることも確認している。



暑さ指数の図れる温度計

崎浜議員 グラウンド内で活動している子ども達が緊急避難することはできているか。

学校教育課長 熱中症アラートが発令された際は基本的に原則屋外での運動は禁止ということで対応している。

崎浜議員 町としても今後のこの熱中症に対する考え方についてシミュレーショ

ンを新たに模索する必要があると考えるが。

島袋博 保健福祉課長 町も

クーリングタワーというところで避難する施設として役場、各区事務所、図書館等で常時空調が効いた部屋を指定していく予定である。暑さ指数が 35 以上になる予定の場合にアラートが出ることになっており、町でも防災無線等を通じて注意喚起しながら、指定したクーラーが効いている施設への避難や不要不急の外出を控えるアナウンスをして今後は対応していきたい。

崎浜議員 子ども達の野球やサッカー大会で熱中症で運ばれるようなことがないような体制づくりをしてほしいが。

儀間権 社会教育課長 施設に熱中症になった場合の対処ポスター等も設置している今後国から周知があったら設置していく。



産業廃棄物新設工事



山里 均 議員

山里議員 読谷村にある産業廃棄物最終処分場の事業会社が伊芸地区カンガー(加武川原)に新設工場として焼却炉、石膏ボード製造ライン、焼却発電及び熱供給施設を予定しているのを事業者資料で確認した。

伊芸区によると事業者から資料や予定地の航空写真を頂いたが詳しい説明はなかったとのことだが、町への説明はあったか。

仲間一町長 町への来庁及び説明はなかったため、伊芸区長及び金武区長へ聞き取りを行ったが両区長とも事業者からは当該産業廃棄物新設の事業概要程度の説

明があったのみだった。

山里議員 町は誘致する考えはあるのか。

町長 町はこれらのことから、現段階において詳細な事業内容が不明のため、新設工場予定地に関する町の見解についての回答は控えるが、生活環境の保全を図る観点から沖縄県に対しては当該産業廃棄物新設の確認を行うとともに今後の動向を注視していく。

山里議員 土地の権利者は個人かどうか。

伊芸慎一郎 住民生活課長 該当場所は全て個人所有地である。

山里議員 資料は持っているのか。

住民生活課長 伊芸区長から資料の提供はしてもらっている。

山里議員 町に説明があった場合は説明してほしいが。

住民生活課長 事業者からの詳細なことが全くない状況で本来産業廃棄物に関するものは県の範疇になるため県や事業者から具体的な情報があった場合、住民に対して説明ができるものがあればしていきたい。



産業廃棄物処理場予定地周辺



池原政文 議員

嘉芸こども園に関する要望

池原議員 嘉芸こども園の施設移転後、保護者から利用に関して園長へ要望書が提出され、屋嘉区・伊芸区から町に意見書が提出されているが、公私連携園として町立金武こども園と同等の遊具設置に関する経済支援はないのか。

仲間一町長 今年度に入り固定遊具が設置されているが、今後、増設等を検討する場合は国の教育支援体制整備事業費交付金等の要件を確認し、活用を検討してもらうこととしている。

池原議員 遊具の支援はできないということか。

仲間賢こども支援課長

国の補助金制度を検討してもらうことでお願いしている。

池原議員 保護者にも説明したのか。

こども支援課長

嘉芸こども園の公私連携園への移行、民営化については移管前にも2回ほど説明会をもつて保護者にも十分説明している。その後は私立園としての運営になっているため、町は特に保護者についての説明は行っていない。

池原議員 園路出入口の幅員の拡張は。

町長

令和5年4月に同園を利用する園児の保護者が同様の意見を町に訴えたことを受け、町は同法人に保護者からの要望への対応を依頼し、同法人からは「関係機関に確認する」や「検討する」という回答に止まっていたため、その後、進捗を注視しているところである。

池原議員 中央線・横断歩

道白線等の安全確保は。

町長

園舎整備に係る外構工事の一環として、施設内道路の整備を実施した同法人が管理者であることから改めて依頼するとともに、横断歩道白線表示の実現については使用者である同法人の申請に当たり、必要に応じて町もその調整に同席していく。

池原議員 駐車場及び園路等の維持管理の経費支援及び行政の直接管理はできないのか。

町長 一区画として土地を貸し付けていることから保護者有志から提出されている要望書にあるように町施設管理区域及び町環境保全区域という区域の指定や町による直接管理は検討していない。

池原議員 保護者から園の進入路の出入口の幅員が狭いことから片側交互通行になつており歩行者と車両の通行が困難な状態にあると

このことだが、どう考えるか。

こども支援課長

保護者が求めているものには届いていないが、車が2台すれ違えないというものではないと認識している。

陸上自衛隊部隊増強に伴うキャンプ・ハンセン等の利用

池原議員 防衛省はうるま市石川のゴルフ場跡地を取得し、陸上自衛隊訓練場整備計画が白紙になったが、キャンプ・ハンセン等の米軍施設を利用して陸上自衛隊の訓練を実施する意向を固め、米軍に打診し具体的な調整に入ると報道されたが、報道内容を確認しているか。

町長 沖縄防衛局から防衛省は沖縄県内の陸上自衛隊第15旅団を師団に改編することに伴い人員が増加するため、訓練の所要が増える見込みであることから、幅広い視点から再検討を行つ

ており、あらゆる選択肢を検討しているため現時点において決定したものではありませんとの説明を受けている。

池原議員 町は誰が対応したのか。

系村昌敏 企画課長

町長と私は南米出張中で副町長は別公務だったため企画課長補佐と担当係長で対応した。

池原議員 訓練施設に近接する住民生活に及ぼす影響をどのように認識しているのか。

町長 仮にキャンプ・ハンセンにおいて代替地としての機能強化や訓練が実施されるとなればキャンプ・ハンセンの米軍の訓練に自衛隊の訓練が加わり、使用頻度が増すことで周辺住民の負担が大きくなることから以上の基地負担は容認できない。



大城政敏 議員

訓令と金武町パブリックコメント制度実施要綱

大城議員 福祉センターを取り壊して複合庁舎（役場）を建設することについてアンケート調査をしない理由の一つにパブリックコメントを実施したことを挙げている。

パブリックコメント実施要綱に基づいてこれまでに実施した事業（案件）について、案件名、実施期間、参加者数（意見提出者）は、

仲間一町長 町がパブリックコメント実施要綱に基づいて実施した事業件数は4件となっており、件名及び実施期間は第5次金武町総合計画後期基本計画・第2

期まち・ひと・しごと創生総合戦略が令和3年2月1日～3年3月8日の期間で意見提出者は0人である。複合庁舎建設基本計画が令和5年5月1～31日の期間で意見提出者は5名。複合庁舎建設基本設計が令和6年3月11～25日の期間で意見提出者5名。一般廃棄物処理基本計画が令和6年2月14日～3月5日の期間で意見提出者0人である。

大城議員 要綱を例規集に載せない理由は、

町長 町当局内の事務手続であることから訓令として定め、例規集には掲載してなかった。

今後は訓令として発令した例規についても、内容を精査し例規集への掲載が必要であるか検討していく。

大城議員 パブリックコメント要綱の法的根拠は、

町長 行政手続法第38条から同法第46条の意見公募手続に関する規定に基づいて

定めている。

大城議員 案の状態でパブリックコメントは実施する流れだが、実施した時、複合庁舎建設基本計画は案の段階だったか。

安富祖勸 複合庁舎整備推進課長 複合庁舎整備に係る基本計画は令和4年3月の策定で済んでいる。

大城議員 パブリックコメント実施要綱の第何条に該当するのか。

複合庁舎整備推進課長 案の段階というのには必ずしも当たらないが、計画の趣旨や目的、内容等を広く町民に公表するということと総体的に準じて行った。

大城議員 要綱第2条には案の段階とあるが基本計画については成案をやったためその辺は抵触していると答弁するべきではないか。

複合庁舎整備推進課長 基本計画は策定後のパブリックコメント制度の活用である。

本計画は策定後のパブリックコメント制度の活用である。

社会福祉法

大城議員 社会福祉法第2条で規定する第1種社会福祉事業について町内に福祉法人は何社あるのか。

町長 老人福祉法に基づく常時介護が必要で自宅での生活が困難な高齢者が入所する特別養護老人ホーム光が丘を運営する社会福祉法人光和会、障害者総合支援法に基づく身体障がい者や知的障がい者、精神障がい者等が入所する障害者支援施設松原園を運営する社会福祉法人松原福祉会となっている。

事務規程と職員数

大城議員 金武町事務決裁規定第1条の事務執行において最終責任は決裁した職員になるのか。

町長 事務規程第2条第1号に定められている決裁権者がその権限に属する事務の処理について最終的に意

思決定を行うこととされており、重要な責任を有している。ただし、起案する職員には起案者としての責任があり、決裁者には管理監督者としての責任、最終決裁者には意思決定を行う責任があると考えている。

大城議員 現在、町の職員数は正規職員146名、会計年度職員が247名で間違いないか。

知念久総務課長 全部局の正規職員数は162名、会計年度任用職員数は232名である。

大城議員 町の人件費は18億円で税金収入が14億円と人件費支出の差が出ている。類似市町村と比べて金武町は会計年度職員数の状態はどう考えるか。

総務課長 適正に配置はしているが今後は精査して最少人数で最大の効果出せるよう取組んでいく。



前田健次 議員

嘉芸こども園の保育環境整備

前田議員 町立金武こども園と同等の遊具設置に関する経済支援はないのか。

仲間一町長 公立園ではこれまで遊びを通して培われる運動能力や体力、協調性、創造性等については園児の保護者や祖父母等、地域の人材等を資源として活用し、手作りの竹馬や竹とんぼ等の制作や、昔ながらの遊びを実践とすることで育んできた。今後も遊具に頼らない活動を継続すること保育現場とも確認しており、新たな遊具の設置を行わない方針としている。

前田議員 新たに遊具を設

置する場合、国に対して新たな支援というのを求めることができるのか。

仲間賢 こども支援課長

教育支援体制整備事業交付金という補助があり、補助率2分の1で運営法人にはこちらの補助の活用を検討してほしい。

前田議員 施設の維持管理、駐車場の管理、センターライ

ンの設置に、町として援助等の支援は難しいのか。

こども支援課長 園内の白

線、停止線については去年4月に町は保護者から依頼があり、町から園に対して安全対策は必要ではないかと文書で依頼をしている。

園内道路の中央にポールを1個立てる、停止位置に白いスプレーをするなど高額なものではなくDIYでもできるようなものしか求めておらずこれが園の経営を圧迫するというのは一切考えてないので管理者として適切にやっていたきたい。

切にやっていたきたい。

前田議員 時間帯によって

は往來の台数が多くなる時間帯もあるが、こども園入口への看板等についてどう考えるか。

こども支援課長 町内の他

の法人が運営することも園においても国道の出入りというのが複数ある場所については自前で地主と相談して園の看板を設置しているところがあるため、町で看板を設置するというのは検討していない。



嘉芸こども園の出入口

精米施設

前田議員 町の稲作農家戸

数、水稲作付面積の推移は。

町長 各年で増減があるも

の令和2年1期作123戸と6年1期作119戸を比較すると4戸減、水稲作付面積24・5ヘクタールで増減はなしとなっている。

前田議員 精米施設に関し

て町の見解は。

町長 町内精米所は個人・組合合わせて並里区5戸、伊芸区2戸、屋嘉区に1戸の計8戸ある。

並里区は個人・組合等で精米の受託対応が可能となっているが、伊芸区、屋嘉区においては個人・組合での精米の受託対応ができておらず、町外で精米を行っていることを確認している。

これら伊芸区、屋嘉区の現状を踏まえ、精米施設の設置場所、運営方法等の課題解決に向けて両区と連携し取り組んでいる。

前田議員 法人組織を立ち上げて行政の支援はできないか。

伊藝勲農林水産課長 伊芸

区と屋嘉区で約12ヘクタール、町内の約半数に当たる規模を生産している状況のため当該地区については農業生産力のある水稲農家の支援が必要だと認識している。

前田議員 地元飲食店、学校給食等への地元生産米の活用は。

町長 並里売店においてメニューにおにぎり、学校給食等については屋嘉産の黒米が利用されており、金武こども園、琉星保育園では地元生産米が利用していると確認している。

前田議員 学校給食で週何回ぐらい米を使っているか。

金城明美 学校教育課長 週3回となっている。

前田議員 地元産を使って

いるのか。

学校教育課長 学校給食会

から提供されているお米を使用している。



大城一之 議員

友好都市・姉妹都市締結

大城議員 岩手県洋野町との交流状況は。

仲間一町長 夏に洋野町の

交流団が金武町を訪れ、冬には金武区の交流団が洋野町を訪問しており、自分の住んでいる地域では体験できない海遊びやスキー等の異文化体験交流等を通して交流をしている。

大城議員 友好都市等の締結をする考えはないか。

町長 金武町と洋野町との交流が始まって約28年と長い期間が経過し、現在はマングローブやタコライス、もずく等の物産交流や観光PR等にも発展しており、今後さらに様々な分野での交流

が広がることも期待できることから洋野町とも協議し進めていきたい。

大城議員 町の各地域の他県との交流状況は。

町長 並里区が山形県長井市の伊佐沢地区、中川区が北海道の新冠町、屋嘉区が新潟県の南魚沼市と現在も交流を継続している。

大城議員 窓口は企画課になるのか。

系村昌敏 企画課長 洋野町の企画課の担当に連絡しているので進めていきたい。

ギンバル訓練場跡地利用

大城議員 各施設及び施設外環境整備は。

町長 各管理運営事業者と令和6年度以降の施設運営に係る協定書を締結しており、その中で新たに管理区域に係る箇所及び周辺について清掃を行うことを明文化し、ギンバル地域の清掃美化活動を行っていただくことを求めている。

大城議員 保健福祉課だけではなく商工観光課、社会教育も含めて相談しながら一緒に進めて委託できないか。

金城司副町長 ギンバル訓練場に関しては町民や観光客が訪問するところであり、草木が繁茂しているということ

は好ましい状況ではないため複数の課で連携しながら今後対応していく。

大城議員 赤土対策は。

町長 町道中川30号線沿いの院外薬局前の赤土流出対策は当該土地を賃借している薬局の管理者において土のうを設置するとともに、車両乗入れによる表層土壌が放出しないよう乗入れを禁止する等、流出防止対策が行われているが、敷地内の一部裸地部分についても砕石等を敷いてもらう等、引き続きの赤土流出の防止及び適正な維持管理について協議していく。



赤土対策が必要なギンバル地域

大城議員 松くい虫の状況と対策は。

町長 ギンバル地区における松くい虫の状況は昨年より被害が拡大していることを確認しており、対策については沖縄型森林環境保全事業を活用し、伐倒焼却処理を実施している。例年9月末に実施する被害木調査の結果を踏まえ、町内公共施設周辺等の被害木を特定し、年度末までに伐倒焼却作業を実施する計画となっている。

金武町虫歯予防奨励金支給条例

大城議員 条例変更後の3歳児検診と入学時検診の虫歯罹患率と虫歯予防奨励金

支給状況の推移は。

町長 (左表のとおり)

金武町虫歯予防奨励金支給条例変更後の推移

虫歯罹患率	R3年度	R4年度	R5年度
3歳児	14.2%	9.0%	14.3%
小学1年	36.0%	40.0%	34.7%
奨励金支給状況	R3年度	R4年度	R5年度
3歳児	66人	62人	53人
小学1年	73人	7人	16人

大城議員 増額する考えはないか。

町長 増額ではなく、乳幼児健診等で歯科検診と歯科衛生士による個別ブラッシング指導、栄養士によるおやつ等の相談、食事指導に取り組んでいく。

その他の質問事項

行政手続書類の押印

スケートパーク場建設

令和5年度 各会計の決算を認定

令和6年第5回定例会が9月10日(火)に招集され、9月27日(金)までの18日間の会期で開催した。一般質問は14名が登壇した。

定例会では、補正予算(一般会計、特別会計)や金武町税条例の一部改正、物品の取得、工事請負契約の締結に関する議案などを審議した。

また、令和5年度の各会計の決算については、議長を除く議員15名で構成する決算審査特別委員会において審議を行った。9月19日(木)は前年度に完了した工事箇所等の現場踏査を行った。

各会計の決算状況と議決の結果は次頁のとおり。

令和5年度各会計の決算

一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
123億9,607万9,122円	121億4,101万7,924円	2億5,506万1,198円

国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
19億4,057万8,479円	19億2,087万8,387円	1,970万92円

後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億7,767万8,374円	1億7,680万8,781円	86万9,593円

下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億6,289万6,000円	1億2,425万6,926円	3,863万9,074円

水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

水道事業収益： 5億4,198万8,822円	水道事業費用： 5億6,566万4,256円
資本的収入： 0円	資本的支出： 2,348万9,716円

※資本的収入額が資本的支出に不足する額2,348万9,716円は、減債積立基金、過年度分損益勘定留保資金で補填した。

各会計の決算に関する議決結果

議 案 名	議決結果
令和5年度金武町一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和5年度金武町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和5年度金武町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和5年度金武町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和5年度金武町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定 (全会一致)

令和5年度に行われた工事箇所の現場踏査



その他の議案の議決結果

件 名	議決結果
令和6年度金武町一般会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ3億285万1,000円を追加し、補正後の予算総額を127億6,412万2,000円とするもの。補正の主なものは町総合福祉センター仮設事務所賃貸料、金武地区公園機能強化事業屋根設置工事実施設計委託料、嘉芸小学校屋内運動場建設工事費の増額分である。	原案可決 (賛成多数)
令和6年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ126万8,000円を追加し、補正後の予算総額を18億2,025万円とするもの。主な内容は特定検診受診券を印刷及び封入するための委託料である。	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険事業財政調整基金の処分について 葬祭費負担金、保険給付費等交付金償還金へ57万4,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和6年度金武町水道事業会計補正予算(第2号) 収益的収入及び支出について歳入歳出それぞれ236万6,000円を追加し、補正後の予算総額を6億5,074万7,000円とするもの。主な内容は屋嘉浄水場進入路等の用地購入に伴う測量業務委託料の増である。 資本的収入及び支出について歳入歳出それぞれ1,227万円を増額し、補正後の予算総額を1億5,097万2,000円とするもの。主な内容は伊芸地区水道施設整備事業実施設計業務委託の計画変更及び技術単価に係る委託料の増である。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
金武町国民健康保険条例の一部を改正する条例について 国民健康保険の被保険者証が令和6年12月2日以降、マイナンバーに一体化され、新規発行又は再発行がなくなり、被保険者証の返還に関する規定が不要となることから、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町税条例の一部を改正する条例について 令和7年度から固定資産税にかかる第1期納期を4月から5月に変更するため改正を行うもの。	原案可決 (全会一致)
金武町水道事業給水条例及び金武町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について 令和6年度から水道行政の所管が厚生労働省から国土交通省に移管されたことに伴い、関係条例を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
物品の取得について 件 名: 嘉芸小学校屋内運動場備品購入 購 入 先: O・A プラザ仲間 購 入 価 格: 924万円	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について 令和5年第7回9月定例会で議決された内容の一部変更 件 名: 嘉芸小学校屋内運動場建設工事(建築) 契約の相手方: (有)ナカムラ造園土木・島電設(株)建設工事共同企業体 契 約 金 額: 「4億7,300万円」を「4億8,639万8,000円」に変更	原案可決 (全会一致)
物品の取得について 件 名: 令和6年度パソコン購入 購 入 先: 株式会社ジムキ文明堂 金武営業所 購 入 価 格: 7,870万500円	原案可決 (全会一致)
金武町議会議員及び金武町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について 公職選挙法に基づき、町で執行する金武町議会議員及び金武町長の選挙について、選挙運動に係る経費の一部を公費で負担する条例を制定するもの。	原案可決 (全会一致)
令和6年度金武町一般会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ695万1,000円を追加し、補正後の予算総額を127億7,107万3,000円とするもの。補正の主なものは金武町議会議員選挙の候補者の選挙運動に係る費用の公費負担金である。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 町議会議員選挙費へ695万1,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の候補者として川上明美氏を法務大臣へ推薦するため意見を求めるもの。	適 任 (全会一致)
議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)

令和6年 第6回(11月)臨時会

令和6年第6回臨時会が11月7日(木)に招集され、1日間の会期で開催された。

臨時会では、補正予算の専決処分を審議し、採決の結果承認となった。また、障害者自立支援給付費返還金調査特別委員会の調査報告を行った。

議決結果は、下記のとおり。

令和6年 第6回(11月)臨時会 議決結果一覧

件 名	議決結果
専決処分の承認について(令和6年度金武町一般会計補正予算(第4号)) 令和6年10月9日に衆議院が解散したことに伴い、令和6年10月15日公示、27日に総選挙が行われることが確定し、選挙費用に係る補正予算を早急に調製する必要が生じ、緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことから地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承認 (全会一致)

ブラジル金武町人会創立50周年記念式典

ブラジル金武町人会創立50周年記念式典が8月12日(月)(現地時間11日(日))にブラジルサンパウロ市内の沖縄県人会本部会館で開催され、金武町議会から議員4名が出席した。式典では、町人会関係者など400名あまりが出席し、町人会役員や金武町海外移住者子弟等研修生受入事業の元研修生が中心となり琉球舞踊や三線演奏、エイサーなどの余興を披露し、創立50周年を祝った。

出席者は、料理を堪能しながら久しぶりに再会する知人や友人との交流を深め、式典最後は町人会関係者全員でのカチャーシーで幕を閉じた。



町村議会議員・事務局研修会

町村議会議員・事務局職員研修会が10月9日(水)、那覇市のモーリアクラシック沖縄で開催された。研修会では沖縄県総合事務局の星明彦運輸部長が「心、暮らし、社会が潤う沖縄の実現を願って」と題して講演した。これまでの観光振興は観光客の数を増やすことに重点がおかれ、その結果地価の高騰や渋滞など県民生活に影響がでており、今後は富裕層を対象に沖縄らしさを追求した観光プログラムを進めていくべきであると話した。

また、全国町村議会議長会の飯田厚議事・調査部長が「議員報酬の適正化に向けて」と題して町村議会議員のなり手不足対策としてこれからの世代が議員になって子育てをしながら生計を維持できることを考える必要があると話した。



星明彦氏



飯田厚氏

傍 聴 案 内

議会を傍聴しませんか。12月定例会は、改選後、初の議会となるため、正副議長の選挙や常任委員会、特別委員会の委員を決定する案件があります。開会は12月11日(水)を予定しており、日程が決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

詳細は議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局

NTT：098-968-2292

QRコードを読み取ると議会中継サイトに繋がります。

金武町ホームページからご覧になれます。



※町立図書館と各区事務所で会議録をご覧になれます。